

大津市中心部の空き町家の活用を目指して、賃借や購入希望者と所有者を橋渡しする情報バンク「大津百町・町家しょうほうかん」の活動に成果が出てきた。空き町家を借りて昨年オープンした乳幼児の母親向け支援施設

は連日、親子連れてにぎわい、商店街の名物的存在になっている。空き物件はまだもあり、店舗や住宅向けに新たな入居者を募ろうと、情報バンクは18日に見学会を開く。

(三好吉彦)

大津の「しょうほうかん」



18日の見学会で2階の空き室が
見学できる町家風の新興物件
(大津市丸屋町商店街)
空き町家を改装して、乳児を持つ母
親たちの憩いの場になった「マイマ
マhouse」(大津市中央1丁目
・丸屋町商店街)



空き町家橋渡しに成果

商店街に ママ憩う にぎわい創出

大津市の丸屋町商店街。O法人「マイママ・セ」を提供しており、押栗り酒屋「平井商店」が拠点として、泰代代表は「もともとして」。乳児の母親向け、昨春開所した。育児相談、公民館で講座を開いて、講座を展覧するNP。談に乗るなど憩いの場。きたけど、ようやく母

18日見学会 戦前物件や新築…幅広く

親たちが気軽に寄れる場ができた」と喜ぶ。建物、向かいの造りにしたという。「知り物をするなど波及効果も生んでいる。

「しょうほうかん」を嫌がって空き家の
は2009年に活動を 情報を積極的に出して
始めた。大津百町と呼 いない家主も少なくな
ばれる市中心部を対象 い。われわれがたなご
に、空き物件の賃借や 役として信頼を高め
購入を希望する人は市 埋もれた物件が活用さ
都市再生課に登録。一 れるようになれば好循
方、空き町家などの情 環を生む」と信じる。
報探しは、地元NP 18日の見学会は10軒
O法人「大津祭曳山連 近い物件をオープンハ
盟」が担い、随時相談 ウス形式で開放し、自
を受け付けている。当 由に見学してもらっ
初2年は成約がなかつ 2年ぶりの開催で、戦
たが、昨年、「マイマ 前建築の古い町家や町
マhouse」と一般 家風の新興物件など幅
住宅の2軒の賃借借契 広い建物があるとい
約が初めて結ばれた。 う。大津祭曳山展示館
市中心部には「16 で午後1〜3時に受付
00軒の町家があり、 を行い、物件地図など
1割が空き家」との調 を手渡す。無料。参加
査報告もあるが、曳山 希望者は市都市再生課
連盟の柴山直子さん ☎077(5528)2
(46)は「賃借借トラフ 501に申し込みを。